



発行所 鶴甲ふれあいのまちづくり協議会
〒657-0011(鶴甲小学校内)
神戸市灘区鶴甲2丁目10-1
Tel. 078-822-8709

発行者 野田比奈 Tel. 078-821-9218

編集者 広報部会 Tel. 078-822-8709

印刷所 イバ紙器印刷工業所
Tel. 078-231-5735
神戸市中央区琴ノ緒町1-2-229



新年のごい

神戸大学児童文化研究会
鶴甲子ども会の子たちはもちろん、初めて会う子どもたちともたくさん遊べて楽しかったです。

美味しいぜんざいまでいただけで、体も心も温まりました。ふれまちなの方達の温かさに触れて、実家に帰ったような懐かしい気持ちになりました。

また普段はなかなか触れられない羽子板や凧揚げなどのお正月遊びもできて、私も子どもたちと一緒に楽しむことができました。

機会があれば、来年もスタッフとして参加させていたきたいと思います。楽しい時間をありがとうございます！
(若狭)



鶴甲小学校のみんなとお正月遊びをしたり、地域の方々と準備をしたりすることを通して、私の普段の大学生生活では関わることでできない世代の方と交流することができ、新鮮な気持ちでした。それと同時に、鶴甲の活気に溢れた様子を見て、地元で行われていたお祭りを思い出して、暖かく懐かしい気持ちになりました。

大きくなってからも、小さい頃に地元で行われていた行事を思い出して懐かしさを感じられる地域で過ごせることは幸せなことだと思います。鶴甲の子ども達にとってもこのようなイベントが、思い出した時に懐かしさや穏やかな気持ちになれるものになったらいいと思います。
(西山)

パークフェスティバル 出店者募集

日時: 5月25日(土) 午前10時~午後2時まで
場所: 鶴甲北公園 雨天の時は5月26日(日)に順延

【ガレージセール出店募集】

出店料1ブース: 鶴甲小学校区の方は 700円
: その他の方は 1,500円

子ども1ブース: 350円

【チャリティーバザー物品募集】

(衣類以外の品物をお願いします)
5月24日(金)までに、地域福祉センターへお持ちください。

お申し込み受付は、5月10日(金)~24日(金)までに鶴甲地域福祉センター(822-8709)へ



鶴甲地域福祉センター景

年末夜回り・お礼と報告
灘防犯協会鶴甲支部
高野 紀子

年末夜回りを、12月23、25、26日の三日間、実施しました。厳しい寒さの中、毎夜20人前後の方々にご参加頂き、延べ67名、大変ありがたいことでした。今年も、拍子木とピカピカ棒、皆さんの年末警戒を呼び掛ける大声で地域全域を巡回できました。

特に嬉しかったのは、冬休みで姫路から祖父母の上垣さん宅に遊びに来ていた小学校3年生の上垣美伶ちゃんが、経験してみたいと一緒に参加して下さいました。

例年通り、最終日には、灘警察署長さんや灘防犯協会会長の激励を受けた中で、特に美伶ちゃんや署長さんから握手で感謝と激励を伝えられ、そのあとの巡回では一段と大きな声で回って下さいました。

地域の安全安心のために、皆さまのご協力、本当に有難うございました。



お知らせ

3B体操教室
毎月第2(月)10:30-11:30
受講料500円 要申込

ゆうゆう喫茶
毎月第4(火)10:30-11:30
100円



編集後記

今年のどんとは少し隙間の多い組上がりになりました。というのも当日強い風で、組み上げ作業中から何度となく倒れそうになっていたため、風の抵抗を減らすとともに、支柱には地中杭を打込み安全対策を施した上で臨みました。点火後も風が回っていたので火の方向に気を遣いながらのどんとなりましたが、今年も地域の方々の参加も多く、今年もたくさんどんに入れたい事ができました。

一面に「どんと焼き」の呼び方について少し記しましたが、私が通っていた神戸市立上筒井小学校では学校行事として「左義長」をしていました。だっただと思いません。校庭に大きな竹を組み藁で覆われていたのを記憶します。この左義長は平安時代の宮中行事でこれが一般に広がり、今のどんと焼きになったとか、この原稿はWeb検索なので、皆さんはしっかりと調べて下さい。

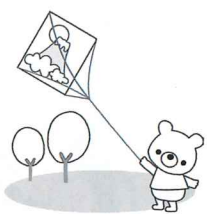
良き一年になることを願っています。
(宇都宮)

がんばったどんとやき

ならぎき ゆいな

わたしは、どんとやきで、「どんとやきで食べる物」について調べました。さいしよは、「めんどくさいな」と思いましたが、調べていくとどんとやきって結構なつてきました。とくに絵を書いたり、せい書が楽しかったです。本番のときは、少しきんちょうしましたが、お母さんや弟がきてくれたからあまりきんちょうしませんでした。さいごのはくしゅがうれしかったです。どんとやきに火がついたときに「パーン」と大きい音がしました。黒いひらひらの物がとんできました。すごいと思いました。

わたしは、ぜんさいを食べました。とてもおいしかったです。あんこもさいごまで食べました。昔あそびでは、たこあげが楽しかったです。パパがたこを持ちあげてくれたのでかんなにあげました。高くあがったのを見て、「わたしもあんなに高くとべたらいいな」と思いました。たこがとんでいるすがたをみて気もちよかったです。来年も、どんとやきにさんかしたいです。



どんとやき

門わき ほの

わたしは、どんとやきの火を見てびっくりしました。理由は、黒い煙がいっぱい出ていたからです。わたしは、黒い煙が空高くのぼるのを見て、「新体そのローリングを發表会でせいこうできますように」とねがいました。どんとやきにおばあちゃんのお家のしめなわを入れたので、おじいちゃんとおばあちゃんがいままで元気でいられますようにともねがいました。

学童の友だちと、どんとやきにさんかしてみようかとです。みんなでどんとやきを見たり、たこあげをしたりおにごっこをしたりしました。さいごは、ぜんさいを食べました。寒い日だったけど、体も心もポカポカになりました。よい一年になりました。今年も、何にでもちようせんできる気がします。来年も、どんとやきに行きたいです。

楽しいどんとやき

和田 結都

ぼくは、どんとやきを調べてどんとやきの由来が分かりました。発表するときには、みんなに分かりやすく大きな声で発表しました。

竹がもえたときは、とてももえあがり大きな音がしました。風もつよく灰がまいていました。どんとやきを生で見るとはくりよくあつてすごいなと思いました。地いきの人もたくさん集まって、どんとやきのぎょうじがもりあがったなと思いました。

もちつきでは、もちつきの「きね」がおもったけど、がんばつてもちをつけたのでたのしかったです。ぜんさいもたべました。みんなでついたおもちはおいしかったです。

さいごに昔あそびの「たこあげ」をしました。かぜがつよかつたのでよくとびました。ようちえんのフェンスをこえるほど高くとびました。またどんとやきにさんかしたいです。



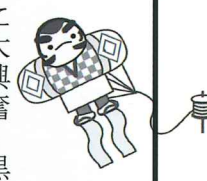
親子で楽しんだ

松山 砂希

3歳の娘と1歳の息子と一緒に、バス停の掲示板を見ながら「お餅つたんしたり、凧あげとか、どんとやきでこの間作ったしめ縄を焼いたりできるみたい。行ってみたい」と聞くと、娘はキラキラした目で「行く！」息子はコクンと頷いた。

楽しみに迎えた当日、お友だちも誘って小学校のグラウンドに向かう。娘は「どんとやきどこ？しめ縄渡す？」とお餅や凧よりどんとやきに興味をもっていることに少し驚く。受付で、自分で作ったしめ縄だと恥ずかしそうに伝えると「ええ！すごいね！とても素敵やね！」と褒めてもらえ、とても嬉しかった様子でにっこり。

お餅つきでは、初めての杵の重さに戸惑いつつも、私と一緒にべつたん！べつたん！地域の方の見守りが優しく有り難かった。グラウンドで走り回りながら凧あげ。保育園で作った凧を何度も飛ばしてしまいい泣きそうに。その度に先生のお兄ちゃんたちが必死に追いかけて、キャッチしては渡しにきてくれた。どんとやきで



は火の勢いに大興奮！黒いすすで目が痛いことも経験して学んだ。地域の方のたくさん笑顔や、あたたかいまなざし、声かけをいただいた。子どもたちにも新年の行事を経験させてあげられて笑顔をみられたことが嬉しくて、ほっこり心がほぐれた1日になった。

とんど焼きが関西風？

学童の子どもの発表にもありましたが、「とんど焼き」の呼び方は、地方によって異なるようで、全国的には「とんど焼き」、東北地方は「とんど焼き」、関西地方は「とんど焼き」などなどあるそうです。今回掲載した文章の中でも、とんど、とんどと、ありますが、どちらも正解です。

地域安全の絆

鶴甲つながりの手

「支援者のつなぐ」(総会) 報告

飯井 教道

去る1月20日(土) 支援者のつなぐ(総会)を鶴甲地域福祉センターで開催しました。出席者46名。開会に先だって元旦早々の大惨事「能登半島地震」に全員起立、黙とうを捧げました。

以下総会議事

議事1

令和5年度活動報告

①令和5年6月17日ケガの手当講習会を実施しました。参加者35名。三角巾を使った1止血法、2包帯法、3副子固定法などを訓練しました。

②災害時(地震、土砂、避難介助)の支援行動マニュアルの作成・改定を行いました。(配布)

③9月3日(日)鶴甲1丁目、六甲台町の要援護者を対象に安否確認模擬訓練を実施しました。

議事2

会計報告＝略＝

議事3

要援護者と支援者の総数と町・丁ごとの分布について説明をしました。

ここで六甲台町と鶴甲4丁目の要援護者に対して支援者が少ないことが顕著で、これの改善が望まれます。

議事4

各丁目毎の支援者を集めていただき、支援についての懇談をしていただきました。

議事5

6年度の事業計画

現在の要援護者名簿は令和元年12月神戸市により調査したもので、当時319名の要援護者が現在236名に減少している。これはお亡くなりになった方、施設入居または転居によるものです。4年経過して新たに要援護該当者を調査し、支援者とのマッチングを更改する必要があります。神戸市に調査を依頼し、あらたな支援体制を構築します。

講演会

講師 新井敏夫先生 神戸大学大学院自然科学研究科 博士後期課程修了博士(理学)

・演題：地球の活動と私たちのつながり／地球変動と地球の成り立ち、何千万年・何億年の活動が地震につながっていることなど基本的な地球物理学を解説していただきました。



季節の行事

料理教室に参加して

上杉 由美子

12月14日、鶴甲地域福祉センターにおいて、「電子レンジを使った簡単料理」の教室に初めて参加させて頂きました。お料理は若い時に習いに通ったことはいりましたが、久々の機会で楽しみにしていました。

コロナ禍で4年ぶりの再開との事でした。はじめに、玉川智子先生の料理の種類と手順の説明があり、四つのグループに別れて調理をはじめました。

献立は、花しゅうまい、切り干し大根の中華風和え、コーンのクリーム中華スープ、ミルクティ・プディング、お粥の五種類です。丁寧でわかりやすい説明の後、とりかかりました。種類が多いので時間内にできるのかしらと少し心配になりましたが、皆様のテキパキとした手際のおかげで、さすがは主婦の方々だと感じました。みごとに予定通りに時間に仕上がり、みんなで和やかに試食タイムとなりました。



た。どれももうす味で仕上がっておいしく頂きました。今迄電子レンジは主に温め用にしか使用していなかったのですが、便利な使い方をたくさん教えて頂き目からウロコの思いでした。お湯の中に入れておくだけで出来るお粥にはびっくりしました。この調理方法は、災害時などに役立つこと事など、勉強になることが沢山ありました。

鶴甲に住みはじめて一年余り、知人も少なく家の中に居ることが多い私に、白寿会の会長さんがいつも親切に声をかけて下さいますので、今回思い切つて勇気を出して参加させて頂き本当に良かったです。楽しい時間をありがとうございました。皆様には感謝致します。